

お名前 (小山柚香)

習った芸能 (津軽石さんさ、大槌虎舞協議会、田東鎧念仏剣舞、十一日町えんぶり組)

1) 三陸の芸能を習ってみていかがでしたか？

とても貴重で有意義な時間でした。その土地に根付いた芸能を、そこでの暮らしや文化を含めて感じることができ、どの芸能もとても魅力的でした。芸能とは「人」なのだと再認識し、その方々に出会えたことがとてもありがたい時間でした。

2) 今回はオンラインでの芸能体験でしたが、率直にいかがでしたか？良かった点、困った点をお聞かせください。(応募、事前準備、受講のことなど)

オフラインで現地での芸能体験を何度か受けたことがありますが、その土地を見て空気感などを肌で知った上で体験すると芸能の魅力がより深く理解できるので、そういった深まりを得ることは、やはりオンライン上では難しいと感じました。

ただ、1人1人時間を頂いて質問などゆっくりコミュニケーションを取れるのは、リアルの体験だとあまり無い時間で、振り付けをしっかりと学びたい身としては大変ありがたかったです。

また、芸能好きとしてはこういった新しい体験の形が生まれたことで、郷土芸能がより多くの方の目に触れられるようになるのであれば、大変嬉しいです。

色々なもどかしさがありますが、それがあからこそより一層「現地に行きたい！」という思いを強く抱きました。

3) 受講をされて、ご自身のアーティスト活動において、どのような影響、意味があると思われましたか？

芸能の体験では基本的に「見て覚える」姿勢で臨みますが、今回オンラインということで、芸能団体の方々がより言葉を尽くして身体の使い方を説明されている印象を受けました。これは、振付家にとってかなり糧になる経験でした。特に、現地の方々にとっては素直な動きが、洋舞出身のダンサーにとってはそうでなかったりするのですが、その身体性の違いを現地の方々に教えていただくことはとても難しい事です。今回教えて頂いた言葉たちの中に、今までの疑問に対するヒントをたくさん見つけることができました。

4) 今後も三陸の郷土芸能を習いたい、通いたいと思われたときに、AIR以外にどのような方法や制度があると良いと思われますか？

奉納祭など本番の映像はYouTubeなどで見ることはできますが、衣装を着た状態だと動きを知ることにはなかなか難しいのと、どんな人たちがやられているのかも想像できません。そこで、稽古着での振付動画などが常にオンライン上で見れると、どんな難しい動きをされているかなど分かり易く、またお顔も拝見でき大変興味深いのではと思います。

5) 上記以外にご意見やご感想がございましたら、自由にお書きください。

この度は、企画・ご準備等大変だったと思いますが、素晴らしい機会を設けてくださりありがとうございました。短い期間でいくつもの芸能を習うことができるのはオンラインの魅力ですね。今回の出会いを大切に、ぜひ現地でまた出会えるよう機会を探りたいと思います。

ぜひ、三陸の郷土芸能に会いに来てください。ご協力ありがとうございました。